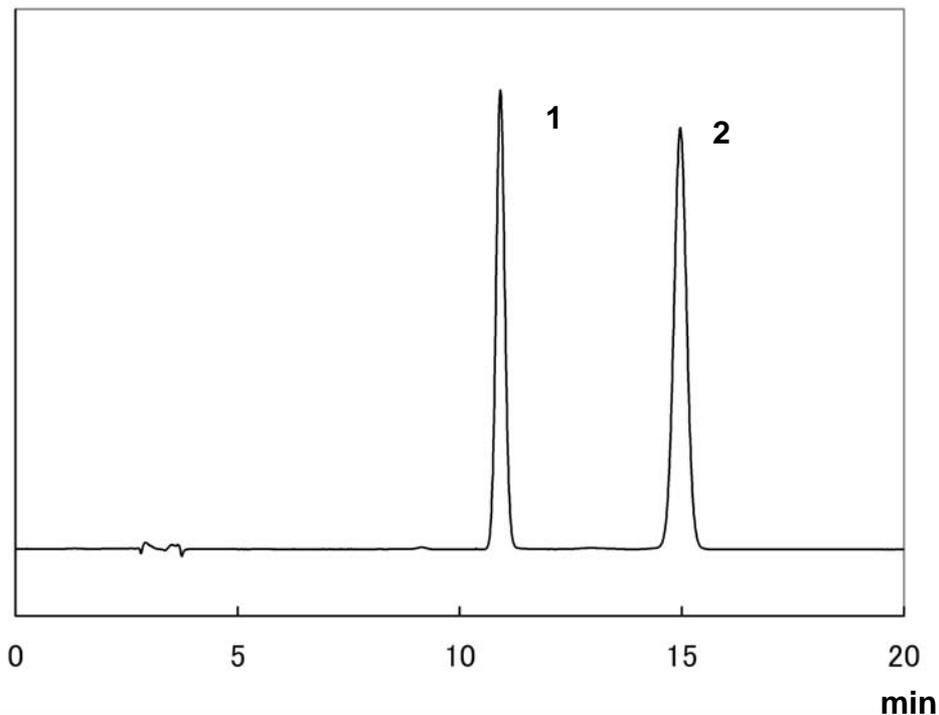




サンシシ(山梔子)の成分定量法:システムの性能

—第十六改正 日本薬局方より—



Column : TSKgel ODS-80Ts 5 μ m
(6.0mmI.D. x 15cmL)

Column temp. : 30 $^{\circ}$ C

Eluent : H₂O : CH₃CN = 22 : 3

Detector : UV (240 nm)

Injection vol. : 10 μ L

Concentration : 67 μ g/mL

Peaks:

1. Caffeine

2. Geniposide

$R_s=8.9$



サンシシ(山梔子)

—第十六改正 日本薬局方より—

定量法 ……

試験条件

検出器: 紫外吸光光度計(測定波長: 240 nm)

カラム: 内径 6 mm、長さ 15 cm のステンレス管に 5 μ m の液体クロマトグラフィー用オクタデシルシリル化シリカゲルを充てんする。

カラム温度: 30 °C 付近の一定温度

移動相: 水/アセトニトリル混液(22:3)

流量: ゲニポシドの保持時間が約 15 分になるように調整する。



サンシシ(山梔子)

—第十六改正 日本薬局方より—

システム適合性

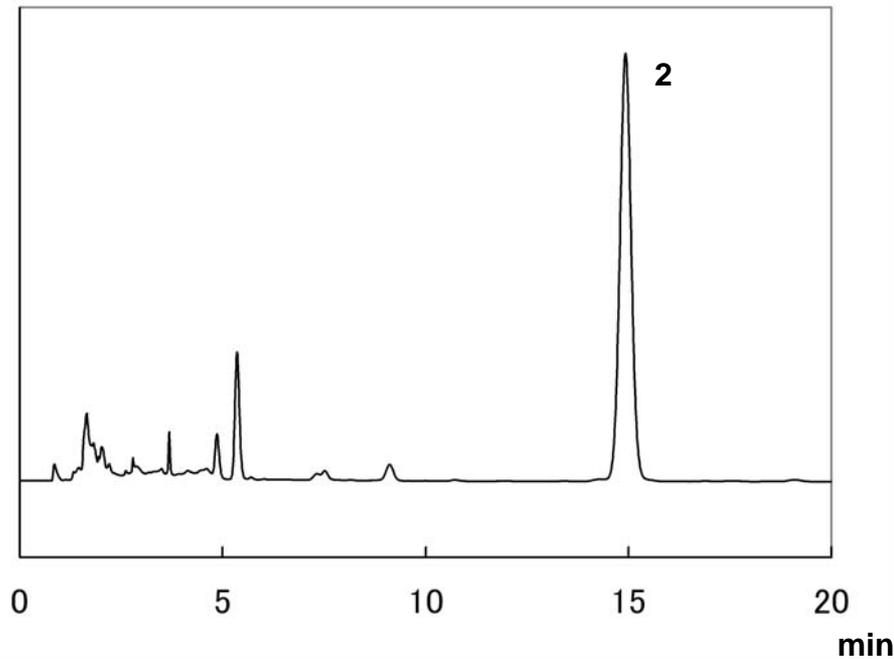
システムの性能:

定量用ゲニポシド及びカフェイン 1 mg ずつをメタノールに溶かして 15 ml とする。この液 10 μ L につき、上記の条件で操作するとき、カフェイン、ゲニポシドの順に溶出し、その分離度は 3.5 以上である。



サンシシ(山梔子)

—第十六改正 日本薬局方より—



Column : TSKgel ODS-80Ts 5 μ m
(6.0mmI.D. x 15cmL)

Column temp. : 30 $^{\circ}$ C

Eluent : H₂O : CH₃CN = 22 : 3

Detector : UV (240 nm)

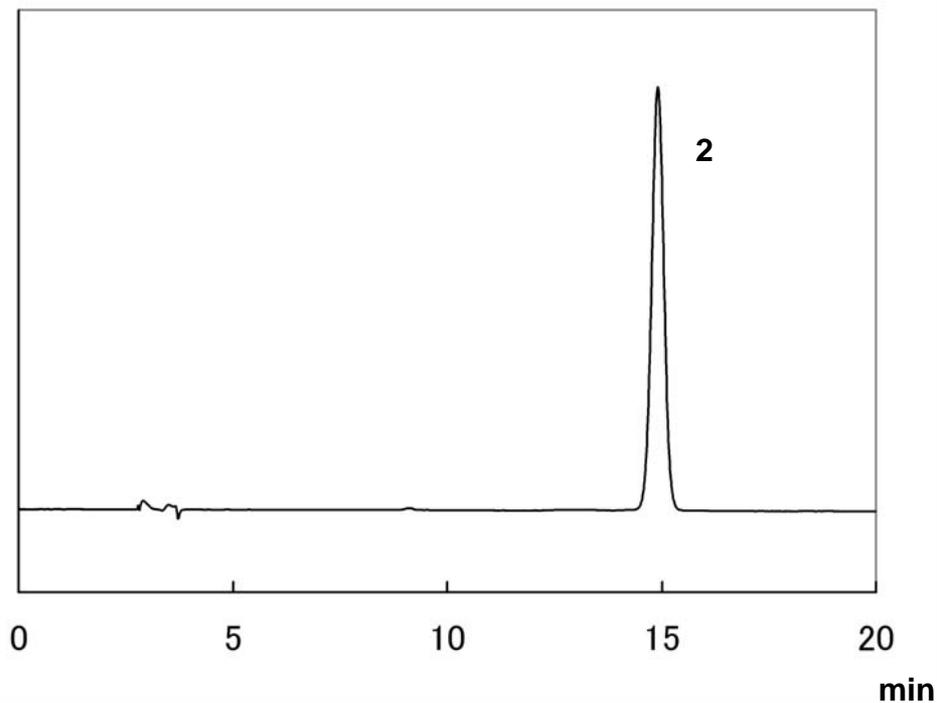
Injection vol. : 10 μ L

Peak:

2. Geniposide



Geniposide



Column : TSKgel ODS-80Ts 5 μ m
(6.0mmI.D. x 15cmL)
Column temp. : 30 $^{\circ}$ C
Eluent : H₂O : CH₃CN = 22 : 3
Detector : UV (240 nm)
Injection vol. : 10 μ L
Concentration : 50 μ g/mL

Peak:
2. Geniposide